

健康食品米で効果認定

アミノアップ 販路拡大を期待

健康食品製造のアミノアップ化学(札幌)の主力製品で、抗がん作用があるとされる成分「AHCC」が、米国の医療現場で用いられる健康食品「メディカルフード」の原料として使用を認められた。健康食品の消費が多い米国で効果や安全性が公的に認められたことから、同社は販路拡大を期待している。

AHCCはキノコの菌糸を培養して抽出した成分。飲むと免疫力の向上や、抗がん剤治療による副作用や感染症を抑える効果があるとする研究や臨床報告が多数発表されている。健康に役立つとされる健康食品などを道が認定する「北海道食品機能性表示制度」でも、

AHCCを使った商品が複数認定されている。

メディカルフードは、米食品医薬品局(FDA)が進める制度。一般に流通する健康食品とは異なり、治療の補助食品として医師の観察下で使用する。効果を認める多数の研究データのほか、専門家に安全であると認定されることが、制度に加わる条件。認定を受け、同社はAHCCを使ったメディカルフードの年内発売を目指す。

AHCCが国際的信用力の高いFDAの制度で認められたことで、アミノアップ化学は「日本や他国でも、AHCCを扱う医師が増えるかもしれない」(営業部)と期待する。